

学校通信『自分に自信と夢を』 第94号 文責 古澤

令和3年度 第32回 大津小学校 入学式

校庭の木々の緑が芽吹き始めた中、149名の新1年生を迎え、4月9日(金)に入学式を行いました。「校長先生の話」でも、始業式と同じく「命」「友だち」「夢」について話をしました。



(前略)これから、立派な大津小学校の1年生になるために、校長先生と約束してほしいことを二つと、校長先生からのお願いが一つあります。しっかり覚えてくださいね。まず一つ目の約束は、「飛び出しを絶対にしない」ということです。道に出る時や道を渡る時には、車が来てないか必ず自分で確かめてください。自分の命は自分で守ることが一番大切です。このことを皆さんが頑張れば、大津小学校は、きっと自分や友だちの命を大切にできる学校になると思います。二つ目の約束は、「お友だちと仲良くする」ということです。お友だちが困っていたり、悲しんでいたりにしている時には優しく声をかけてください。このことを皆さんが頑張れば、大津小学校は、きっと友だちに優しい学校になると思います。次は、校長先生からのお願いです。皆さん一人一人が夢を持つことです。1年生の皆さん、小学校の6年間で夢を見つけてください。1年生の皆さんが、毎日背負ってくる真新しいランドセルの中には、皆さんの将来の夢や可能性が、いっぱい詰まっていますよ。(後略)

感染症拡大防止のため、新1年生・保護者・町教育委員会・教職員の出席でしたが、在校生を代表して6年の糸永心幸さんと高橋凜太郎さんが、下記の「歓迎の言葉」を発表してくれました。

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの中に緊張している人はいませんか。僕は1年生で初めて学校の門に入る時にはとても緊張していたのを覚えています。でも、すぐに友だちができて学校に行くのが楽しみ



になりました。小学校では、いろいろな勉強が始まります。それに遠足や運動会、見学旅行など、たくさんの行事があります。困ったことがあれば、お兄さんやお姉さんが、優しい心で教えてください。そして、大津小学校のキャラクターである「おおづっち」と「おおづっぴ」も、皆さんを助けてくれると思います。1年生の皆さん、「おはようございます」と元気なあいさつで登校してくださいね。きっと素敵な小学校生活が始まります。



式終了後に教科書や黄色い帽子・傘を贈呈しました。教科書が入っている袋には、文部科学省から下記のメッセージが書かれていました。教科書にも、将来の夢や可能性が詰まっています。

保護者の皆様へ

お子様の御入学おめでとうございます。この教科書は、義務教育の児童・生徒に対し、国が無償で配布しているものです。この教科書の無償給与制度は、憲法に掲げる義務教育無償の精神をより広く実現するものとして、次代を担う子供たちに対し、我が国の繁栄と福祉に貢献してほしいという国民全体の願いを込めて、その負担によって実施されております。1年生として初めて教科書を手にする機会に、この制度に込められた意義と願いをお子様にお伝えになり、教科書を大切に使うよう御指導いただければ幸いです。文部科学省

就任式

児童会役員の最初の仕事は、4月8日に実施した就任式での「歓迎の言葉」でした。児童会役員を代表して6年の田代結愛さんが、下記の言葉を優しく発表してくれました。

14名の先生方、ようこそ大津小学校へおいでくださいました。私たちは、先生方との出会いを楽しみに待っていました。12名の先生方が退任されて、さみしかったです。でも、今日、ここにいらっしゃる先生方が大津小に来てくださって、私はこれから一緒に頑張りたいとワクワクしています。大津小は、一人一人が「自分に自信と夢を」ということを目標に頑張っています。児童会では、「夢サミット」を開き、各委員会が自分に自信と夢が持てる取組を行っています。昨年は、「優しい言葉ポスト」や「夢応援プロジェクト」という活動をしました。生活安全委員会では、「あいさつスタンプラリー」をして、レベル5のあいさつを目指しています。今年も、もっと工夫して楽しい学校にしていきたいと思います。これからよろしくお祈りします。

